

〔資料2〕 家庭訪問を終えた担任の感想
「〇〇くんの青空食堂」報告

【経過】

- 学校のHPを見て母と相談のうえ実践
- 料理はなかなかしないけれど、挑戦
- 臨時休校で自分が仲間や先生に支えられていることを痛感
- なんとかみんなに元気を出してもらえればと思っている
- 5/7の臨時休校中の家庭訪問で本人より家庭科の自主勉強として提出担任が受けとる

【担任が感じたこと】

- とてもこころ温まるものであった
- 教員も勇気と元気をもらった
- 自宅勤務の先生も励みになった
- 笑顔が増えた
- 学校生活の有り難さを痛感した

【家庭訪問 担任の感想】

とにかく〇〇くんをはじめ、家庭訪問すると、学校に行きたくても行けない辛さはあるけれど、笑顔で出迎える生徒が多数でした。

中には少し痩せた生徒、外に出る事ができないせいか少し白くなった生徒、何故か休校中に提出物がきちんとできるようになった生徒、『学校に行きたいー！』と言う生徒、顔を見ることでこちらも安心しました。

また、保護者の方の生の苦労話を聞き、みんなで笑顔になる一時がありました。



の気持ち込めてオムそばの上にマヨネーズとケチャップで派手なメッセージを書きました。この休校期間ではくは学校と友だちの大切さに気づきました。前まで普通にあつた先生や友だちにあつたかたさびしい様とそれ以上の気づいたことがありす。それは、自分がかんはるは変じいん

ということでも、僕は宿題がなかなか進まなくてかんげりとして、この休校期間ではくは学校と友だちの大切さに気づきました。前まで普通にあつた先生や友だちにあつたかたさびしい様とそれ以上の気づいたことがありす。それは、自分がかんはるは変じいん

